

「総合戦略（～2019）」の総仕上げ・ 更なる好循環に向けた行動宣言 （案）

国難とも呼べる人口減少を克服し、
「東京一極集中」に歯止めをかけるためには、
引き続き“一刻の猶予も許されない”との強い決意の下、
国・地方を挙げて、「地方創生」を強力に推進することが不可欠です。

本県では、「地方創生“挙県一致”協議会」を核とし、
「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」に盛り込んだ
徳島ならではの「具体的な実践策」を展開して参りました。

令和元年度は、総合戦略「5か年計画」の
最終年度の総仕上げとして、これまでの取組みを結実させ、
「新たな時代」・「新たな総合戦略」へとつなげる
「非常に重要な1年」であることから、

更なる好循環に向けて、不断の取組みと新たな挑戦により、
徳島の地方創生を一層飛躍させていくことが重要となります。

そこで、我々協議会は、
「地方創生」実現に向けて共有された想いを新たなものとし、
「課題解決先進県・徳島」の誇りを胸に、
挙県一致で、次の行動を実践することをここに宣言します。

- 1 2060年を展望した「とくしま人口ビジョン」の下、
ライフステージに応じた、創意工夫を凝らした取組みを推進します。
- 2 「ひと・しごと・子育て・まち」の好循環を生み出す
「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」の総仕上げとともに、
更なる好循環に向け、新たな挑戦を続けます。
- 3 徳島ならではの「おもてなし精神」に溢れる「住んでみんで！」の
想いのもと、人や企業の「とくしま回帰」を強力に推進します。

令和元年6月13日

地方創生“挙県一致”協議会
（「住んでみんで徳島で！」県民会議）



とくしま創生サポーター
すだちくん